

“ Yumi Katsuraのトーク&ファッションショー ” に参加して

櫻友会前会長である桂由美氏の追悼ファッションショーは、8月帝国ホテルで開催されました。それに引き続き、Yumi Katsuraのトーク&ファッションショー～シルクの魅力・Yumi Katsuraの世界～と題したファッションショーが、2024年10月2日（水）15時より長野県岡谷市文化会館 カノラホールで開催されました。

櫻友会理事会からは、有志数名が参加いたしました。櫻友会長野県支部も協力し、参加者800名という大きな会になり、盛会でした。

15時から、初めに地元高校生である諏訪実業高等学校服飾科生徒によるファッションショーが行われました。生徒自らが、デザイン、製図、縫製、着装からショーの構成までを計画し、発表したショーです。高校生らしいポーズや色遣いが感じられました。

休憩後、岡谷市長早出氏より挨拶があり、岡谷市の紹介およびこのショーが岡谷蚕糸博物館開館60周年・リニューアルオープン10周年記念にあたるとの挨拶がありました。その後岡谷蚕糸博物館館長高林千幸氏から第1部「桂由美先生の心にふれて」の題で、桂由美氏とのご縁17年間と桂氏のお人柄を絡めた偉大な功績を紹介する講演がありました。

高林氏が遺伝子組み換えによって蛍光絹糸の実用化を検討している新聞記事に桂氏が興味を持ち、ウエディングドレスにふさわしいシルクではないかとの問い合わせがあったことから、ご縁が始まったとの説明があり、10年前、5年前、そして今回と快く岡谷市のファッションショーを開催して下さったそうです。また、この博物館は、宮坂製糸所を併設しており、実際の糸取りを見学できる日本唯一の博物館だそうです。数回見学にいらした際に桂氏から受けた感銘の言葉を高林館長が丁寧に熱く語って下さいました。聞いている方も胸が熱くなるようなとても素敵な良いお話でした。

第2部 Yumi Katsuraのトーク&ファッションショー

桂由美氏の意志を継いだ「ユミカツラ」クリエイティブチームによる21点（3部）のドレスのショーです。説明は、森永幸徳氏と藤原綾子氏です。藤原氏は、昨年9月に櫻友会が共立講堂で行った桂会長のファッションショーの担当者です。3部構成で、1部はラグジュアリーウエディング、2部は披露宴を彩るイブニングドレス、3部はクチュールドレスの作品です。これからのユミカツラが安泰であることを示すような新しいセンスのしかも豪華なドレスが続きまして。最後は、岡谷蚕糸博物館60周年を祝福する花まゆのヘッドオーナメントをつけたドレスが登場しました。

その後、櫻友会を代表して花束贈呈を行い、盛大な拍手の後ショーは終了しました。

（文責 峯木）



長野毎日新聞より